

『がん患者の治療と就労両立支援』セミナー

がんは、県民の2人に1人が罹患し、3人に1人が亡くなる身近な病気であり、働き盛りのがん患者にとって治療と就労の両立は大きな問題となっています。

奈良県が平成25年3月に策定した「第2期奈良県がん対策推進計画」では、「がん患者やその家族が抱える仕事と治療の両立についての不安が軽減され、働くことが可能で、働く意欲のあるがん患者は安心して働くことができる」ことを目指す姿とし、事業者に対して、がん患者の就労等についての理解の醸成を図ることを挙げています。

また、厚生労働省は、平成28年2月に「事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン」を公表し、事業場における適切な就業上の措置、治療に対する配慮、関係者の役割等を示すことにより、がんなどの反復・継続して治療が必要となる疾病を抱える労働者の治療と職業生活が両立できるような環境整備に取り組むことを事業者に対して求めています。

これらを踏まえて、がん患者の治療と就労を両立できる環境を目指すため、事業者ががんに関する正しい知識や支援相談窓口を知り、事業者の立場からがんを持つ労働者への支援を考えるきっかけづくりとしてこのセミナーを開催するものです。

この機会に事業者を始め、多くの経営首脳者等のご出席をお願い申し上げます。

1. 開催日時・場所

平成29年1月18日（水） 午後1時30分～午後4時00分

奈良商工会議所 4階 中ホール （奈良市登大路町36-2 ☎ 0742-26-6222）

2. 受講対象者

事業者、経営首脳者（左記以外の方も受講いただけます。）

3. セミナー次第

テーマ「がん患者の治療と就労の両立支援について考える」

1) 「奈良県のがん対策について」

奈良県医療政策部保健予防課 参事 戸毛 由樹子

2) 「長期療養者等の就職支援について」

ハローワーク大和高田 統括職業指導官 宮本 享典

3) 「がん患者の治療就労両立支援の現場から」

奈良産業保健総合支援センター 両立支援促進員 河地 秀夫

≪質疑応答・休憩≫

4) 講演「最近のがん治療と就労の両立について」（60分）

講師：奈良県立医科大学 放射線腫瘍医学講座 教授 長谷川 正俊 氏

5) 意見交換「事業所として困っていること、これから支援できること」

4. 申込方法

裏面の受講申込書に所定事項を記入のうえ、セミナー前日までに奈良産業保健総合支援センターまでファックス（Fax 0742-25-3101）によりお申し込みください。なお、募集定員に達した場合は、その時点で申込受付を終了いたします。

共催：奈良県・厚生労働省奈良労働局・(独)労働者健康安全機構 奈良産業保健総合支援センター

がん患者の治療と就労両立支援セミナー 受講申込書

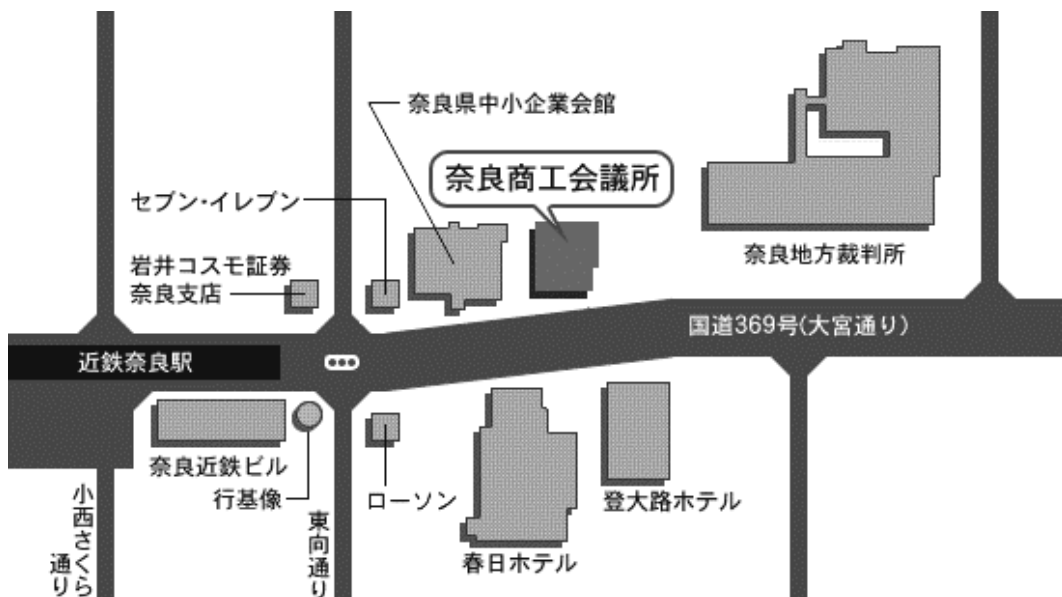
私は、標記のセミナーを受講したいので、次のとおり申し込みます。

事業場名		
所在地	〒 ー	
電話番号	()	
ファックス番号	()	
受講希望者 職・氏名		

注1：研修会場（奈良商工会議所）には、駐車場がありませんので、公共交通機関等をご利用になってご来場ください。

注2：日本医師会認定産業医制度の指定研修（基礎・生涯）ではありません。

《会場アクセス》



※ 近鉄奈良駅から東（県庁・裁判所方面）へ約100m（2～3分）です。